

# みずきだより

## ゲームは1日どのくらい？

先日、6年生に全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）の結果を渡しました。各新聞の紙面などには、結果についての分析が掲載されていました。

生活状況についてのアンケート調査の分析が注目されています。

平日、1日当たりどのくらいテレビゲームをするかという質問に『1時間以上』と答えた割合は小学6年生で75.9%（中学3年生は79.8%）に上りました。前回と同じ質問（2017年度）に比べると20.8ポイント（中3は21.3ポイント）上昇しています。

小6、中3とも1割強が「4時間以上」と答えるなど、ゲームをする時間は急激に増えています。文科省の担当者は「新型コロナウイルスにより外出する機会が減ったことが一因の可能性はある」としています。

文科省がテレビゲームをする時間と今回のテストの正答率を組み合わせ分析したところ、ゲームの時間と正答率には一定の相関関係があったと報告しています。小6では「全くしない」と答えた層の正答率が国語74.7%、算数78.7%だったのに対し、「4時間以上」と答えた層は54.8%、60.7%と大きく差が開いています。（中3でも同様な報告）

また、文科省が7月に公開した20年度学校保健統計調査では裸眼視力が1.0未満の小学生の割合は、37.5%で、前年度から約2.9ポイント増えています。電子機器などの利用機会が増えたことが背景の一つと分析しています。

ご家庭でもゲームやソーシャルメディアなどについて、使用時間や時刻、情報の共有などの適切な使い方のルールについて、お子様と一緒に考える機会をもつとよいと思います。



